

【愛と感謝と奉仕】

社会福祉法人「福寿園」機関紙

# ひまわり

- ② 特集 養護盲老人ホーム 福寿園
- ④ 各施設のできごと
- ⑩ 福寿園ニュース
- ⑪ 家族会だより
- ⑫ 第3回「福祉の絵手紙」作品募集

70号

平成18年7月11日



「山梨県大月市 甲斐の猿橋」 作：木村 真さん

# 特集



## 養護盲老人ホーム 福寿園



浴室

### 施設概要

#### 施設の規模

敷地面積 / 10,115㎡  
建物床面積 / 2,382㎡  
構造 / 鉄筋コンクリート造・一部二階建

#### 施設の内容

開設年月 / 昭和55年12月  
入所定員 / 80名  
居室46室 / 一人部屋12室(和室6・洋室6)  
二人部屋34室(和室12・洋室22)  
短期入所 / 4室



「養護盲老人ホーム福寿園」は昭和55年12月25日、県下初の盲施設として定員50名で開設されました。冬晴れのとても寒い日でした。皆さん疲れと不安の面持ちで到着。玄関では園長（現名誉理事長）が肩を抱いて今までの労をねぎらい、優しく出迎えられました。Oさんを一株の居室に案内すると、居室いっぱいには皆さんと降り注ぐ太陽に、両手をいっぱい広げて満面の笑顔で、ひとつひとつの感触を確かめるように、「やっと安住の地にこられた。今日からここが私の家だ。」と喜びを体い



っぱいで表現されていました。「障害者の大きな家を建てて、その優しいお母さんになる」という山田都企子名誉理事長の子供の頃からの夢を実現するため、職員全員で奮起しました。食器はすべて陶器、夕食時間は17時30分

平成12年4月より介護保険制度が施行され、特別養護老人ホームは措置制度から利用契約制度へと移行しました。その後6年が経過する中で高齢福祉を取り巻く状況は大きく変化し、従来の措置制度のままの運営が続ける養護老人ホームは、現在その役割とあり方を問われています。平成18年4月より介護保険制度の改正に伴い、養護老人ホームの入所者に対しても介護保険サービスが利用できることとなり、養護老人ホームも生活支援施設としての役割をより重視した改正が行われました。そこで今回は、法人で一番最初にできた施設である「養護盲老人ホーム福寿園」にスポットを当て、26年の歴史から今日の置かれている課題について特集いたします。

（当時は16時台が少なくなかった）、名誉理事長白ら厨房に入り、調味料選びから味付け、はたまた漬け物から梅干し作りにいたるまで調理員に伝授され、それが現在の福寿園の伝統の味となっています。一年経って夜の人浴も開始し、現在も続いています。あれから26年、環境は当時と変わらず夏場は西瓜、メロン、冬場はキャベツ、大根畑に囲まれ、園庭には四季折々の草花、草木が咲き、早春にはうぐいすやひばり、夏には蝉しぐれ、秋にはこおろぎや鈴虫の声に、冬は半島特有の風の音に身を預け、自然の恵みの素晴らしさに感謝する。そんな環境の中に福寿園があります。



クラブ活動は、点字・器楽・人正琴・書道・詩吟・陶芸・銭太鼓など。練習の成果は施設の文化祭や市の芸能大会で披露の機会があります。その他に年6回の大相撲取り予想では園取に負けない程の熱い戦いが15日間、こちらも優勝を目指して繰り広げられます。またお楽しみクラブでは、入所者の皆さんの希望で、おはぎやたこ焼き作りに挑戦、その後の会食会では、話の大きな輪が広がります。その他、小グループでショッピング、おいしいコーヒーが飲みたいくにご指名の喫茶店へ、潮の香りのする海辺へのドライブ、大きなエビフライが食べたくて、ちよつと遠い食堂へ…なるべくご希望に添えるようにと心掛けています。園庭の四季の丘の観音様への朝夕のおつとめと、散歩は入所者

の皆さんの心の糧となっているようです。また広い敷地には花壇はもちろぬ畑には四季の農作物を育て、収穫の喜びを味わうこともできます。

各種行事は年間を通して楽しんでいただけるように計画されています。中でも泊旅行では温泉につきり、宴会では日頃と違った顔がみられます。年末には「もちつき」大会が行われ何拾白ものもちがつかれ、雑煮用のもちらは入所者の皆さんにまわっていただき、その後はあんこ、ゴマなど何種類ものもちを楽しんでいただきます。元日は四方拝のあと理事長から人ひとりお屠蘇をいただき、福寿園白慢の手作りのおせち料理に舌鼓を打ちながら新年を寿ぎま



す。面会や見学などで福寿園を訪問される方は福寿園の明るさに驚いておられます。

養護者は視覚障害者の皆さんがお互い助け合って生活されている中、健やかな老いが重ねられるよう、サポートしています。

そんな養護者福寿園も平成12年の介護保険制度導入により、視覚障害者の方が特養へ入所する傾向にあるのが現状となっています。措置入所制度が十分な機能を果たさず、視覚障害者の専門施設が置き去られてようとしている厳しい現状ですが、視覚障害者の皆様にとってはなくてはならない専門施設です。今後ともご理解の程よろしくお願いいたします。





- 〒466 名古屋 福寿園
- 特別施設 老人ホーム 第二福寿園
- ケアハウス パシフィック
- 特別施設 老人ホーム 渥美福寿園

演歌歌手

やしまひろみさん

交流会

5月23日(火)、田原福寿園に浜松出身の演歌歌手やしまひろみさんが来園され、コンサートが開かれました。やしまさんは法人役員の鈴木理事の紹介で、各施設にも来ていただきました。

やしまさんの持ち歌や、皆さんの知っている昔の歌のメドレー

田原福寿園



がんばってね!

帰り際には記念写真を一緒に撮ったり直筆のサインをいただいたりと、とても楽しい時間を過ごすことができました。

また、歌の合間には入所者の方々から、「ひろみちゃん！頑張ってー！」との声援があちこちから聞こえ、大歓声の中、プロの演歌歌手の歌声に皆さん酔いしれているようでした。



等、一数曲を披露して下さり、中でも「岸壁の母」を歌って下さった時には、普段涙を見せたことのないような入所者の方が、その力強く温かい歌声に聞き入り、涙を流していらっしゃいました。



がんばってね!

第5回 レクリエーション大会

★赤組! 白組! レッツフォー!!★

渥美福寿園



6月15日、第5回レクリエーション大会が行われました。赤白に分かれ、パン食いレース、フラフープ送り、借り物競争、応援合戦を行いました。パン食いレースでのパンをめがけていく利用者の姿がとても印象的でした。この大会では普段と違った利用者の笑顔、姿が見られ、とても楽しい日になったと思います。



田原市博物館へ

田原福寿園

先日、小雨の降るなか田原市博物館へ行ってきました。そこでは、田原伝統の風と渡辺單山の歴史に触れることができました。

一步博物館へ足を踏み入れると、入所者の方の顔つきが変わり、普段あまり見ることができない真剣な顔で展示物を見ていました。「これは何？」と興味を持って聞いてくる方や、流れている映像に見入る方などそれぞれに楽しませていました。カマキリのからくり人形をとても気に入られた方は、園に帰ってからその様子を他の入所者の方や職員に話している姿が見られました。とても楽しい時間を過ごすことができました。





に全員で記念撮影。「木藤舞踊交流会」のみなさん、楽しいひとときをありがとうございました。

5月14日、舞踊水ランティアグループ「木藤舞踊交流会」のみなさんが来園され、いろいろな曲に合わせて踊りを披露して下さいました。真剣に見ている方、手拍子をしたり、身振り手振りを真似されている方もみえ、また、「よかったよ」「すてきだったよ」と、とても喜ばれていました。時間はあっという間に過ぎ、最後



渥美福寿園

# 木藤舞踊交流会

5月14日、

舞踊水ランティアグループ

「木藤舞踊交流会」

ケアハウス パシフィック

## あじさいフェア

パシフィックでは第2回

「あじさいフェア」を今年も6月12日から30日まで開催し、大勢の人が鑑賞に訪れました。庭園に咲き乱れる千株以上の土変化を鑑賞しながらの散歩は、心を落ちつかせる癒しの効果もあるようです。今年の新メニューは「あじさいムースゼリー」、色が変化する「ところ天土変化」が登場し



ました。また、フェア期間中、茶つぼ亭には入居者の書道作品や俳句、手芸も展示いたしました。地域からの、カメラ持参のお客様と入居者とのふれあいもあり、ログハウス茶つぼ亭は連日大入り盛況でした。あじさいがなくなぐ心の輪を今後も続けていきたいと思えます。遅咲きは、7月中旬まで楽しめますよ。



田原福寿園

渥美福寿園

## 都はるみチャリティーコンサート

豊橋善意銀行様を通して、(株)三州プロモーション様より、都はるみチャリティーコンサートにご招待いただきました。

ステージに都はるみさんが登場されると、入所者の皆さんは食い入るように見ていました。熱いステージにとても感動されたようです。



田原福寿園

## 田原風祭り

5月27日、田原風祭りが開催されました。この日は、男の子が生まれた翌年の端午の節句に、親戚から贈られた凧を揚げて家族揃ってお祝いをする初凧祈願祭が行われていました。目当ての小凧作りも、ボランティアの方の協力していただき上手にできました。残念な



渥美福寿園

## ひまわり農園



## 収穫



ひまわり農園で立派なキャベツが収穫できました。早速そのキャベツを使って、焼きそばを作りました。シューシューとおいしそうな音に、皆さん待ちきれない様子でした。もちろん、味もパツチリ！次は、薩摩芋を育てる予定です。楽しみです。

から、凧揚げまではできませんでしたが、みなさんから「よかったよ。」との声の間かれました。また、ご家族とともに風祭を楽しんだ方もおられ、ご家族との思い出の写真にっこりとされています。





特別開催 豊田福寿園  
特別開催 老人ホーム みなみ福寿園  
ケアハウス みなみ

## みなみ福寿園 「萌えるふれあいミニ運動会」

6月4日、心地良いお天気の中で「萌えるふれあいミニ運動会」が開催されました。今回は、競技内容を入所者や家族の皆さんが例年よりゆったりとした時間を過ごして頂けるように心がけ、芝生広場には、テントだけでなくパラソルも多数設置し、楽しい雰囲気作りにも力をいれました。

家族チームと職員チームに分かれて行った綱引きは、皆さん顔を真っ赤にして一生懸命綱を引き、なかなか勝負がつかない程でした。結果、家族チームの優勝となり、入所者の方から「職員のほうが若いんだからもっとがんばれー」と言われ、職員も苦笑いでした。

家族の皆さんから競技内容や、昼食も、「楽しかったよ」「おいしかったよ、ありがとう」等、うれ



「いくつ入るかな？」

# ワイワイ運動会



まずはラジオ体操から始めましょう!!

「ワッショイ! ワッショイ! 家族チームの勝利!!」

しい声を聞くことが出来ました。来年も、皆さんがもっと楽しんで頂けるような会にしたいと思えます。



「気合いが入ってるね」

## 豊田福寿園 「楽々レク祭り」

6月11日に従来の運動会を少し変更した「楽々レク祭り」が行われました。屋外で行う予定でしたが急な雨により室内で行うことになりました。家族や入所者の協力もあり開始時間も少しの遅れですみ、無事に行うことができました。

玉入れでは、一人ひとりの名前を呼ぶと大きな声で返事をされる方、照れくさそうにしている方、待ちきれず玉を投げてしまう方もみえ笑いが絶えず聞こえていました。バックン競争では老若男女問わず参加され、お子様が参加された時には日ごろ口数の少ない入所者から「がんばれ!」と言う声も聞こえてきました。最後に職員によるロック・ソーラン節を披露すると人きな拍手と歓声が自然と起こりました。

祭り後、入所者、家族の方から「楽しかった」と多くの声が聞かれ皆さんが笑顔で過ごせた1日となりました。

## リフレッシュ 知立神社へ

6月12日(月)知立神社へ菖蒲鑑賞に出かけました。久しぶりに車に乗ってのリフレッシュ、皆さん会話が弾みます。

現地は、良い天気だったこともあり、予想以上の鑑賞客、出店で賑わっていました。

一面には、紫、薄紫、白と色とりどりの花が咲き皆さんを楽しませていきます。入所者の方が、その中で少し青の低い黄色の花を見つけられることもできました。

短い時間ではありましたが、美しい花を見て、心安らく穏やかな時間を過ごすことができました。

## みなみ福寿園 菖蒲鑑賞



ありがとうございます

## 石野梅一座、来園

6月7日、石野梅一座の皆様による歌と踊りの披露がありました。入所者のみなさんもとても楽しみにされており和やかな雰囲気の中で行われました。衣装もとてもきれいで拍手が絶えませんでした。披露のあとには、「よかったよ」「また着てほしい」という声も多く聞かれました。ただけならと思います。

豊田福寿園

## 踊りのボランティア



## 何でも作ります

ケアハウスみなみの入居者の高須美喜栄さんはとても器用な方でいろいろな物作りをされています。ピースで作るうさぎの人形、ちようちよのブローチ、指輪、牛乳パックや藤で作ったかわいらしい小物入れなど、たくさん作品があります。

作品を眺めていると、その一つ一つに愛情がこめられており、細かいところまで丁寧に作ってあることが伝わってきて、私たちの心を癒してくれます。入居者の皆さんを初め、職員も

ケアハウス みなみ

## 作品紹介



かわいいね!!



「りんごの小物入れ」



「うさぎの人形と小物入れ」

次はどんな作品ができるか、楽しみにしています。



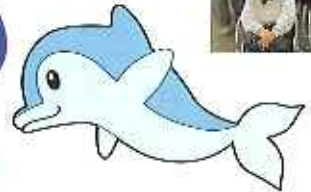
## 名古屋港水族館

5月17日、入所者13名、職員15名で名古屋港水族館へ出かけました。水族館ではイルカのショーを楽しまれたり、海の珍しい生物を見たりとみなさん思い思いに楽しまれました。水族館を満喫した後は刈谷ハイウェイオアシスにも立ち寄りしました。あいにくの雨で楽しみにしていた足湯には入れませんでした。が、飲食店で名物のラーメンやさんつばを食べる方、たくさんのおみやげを買う方もみえ笑顔の絶えない楽しい日帰り旅行となりました。



豊田福寿園

## 日帰り旅行



5月24日、ラグーナ蒲郡に出かけました。入所者の皆さんは、何日も前からこの日を楽しみにされており、当日は集合時間より皆さんはやく集まって待つて見えました。現地に到着後、海を眺めたり、買い物したり、お寿司を食べたりと、思い思いの時間を過ごされました。昼食後、海を眺めながらコーヒを飲んでいると「こんないい風景眺めたことがない」と言われる方もいました。体調を崩す方もなく、楽しい一日となりました。

おいしいね



みなみ福寿園



## ラグーナ蒲郡



特別福祉 老人ホーム **武豊福寿園**

ケアハウス **武豊**

ケアハウス **きぬうら**

# なばなの里

6月18日入所者とご家族でなばなの里へバスピクニックに行くことができました。

梅雨入りし、心配された天候も皆さんの願いが通じたのか、蒸し暑いくらいの陽気になりました。なばなの里ではちょうどあじさいが見頃を迎えており、一面に広がるあじさいに皆さん感動されていました。



きれいたよ!

# デジパーク

ケアハウス きぬうら

ケアハウス きぬうらでは、6月20日、9日とデンパークに行ってきました。



# バスピクニック

9日は、雨が降っていたため、1時間出発を遅らせたりしましたが、両口共に雨に降られることもなく、楽しく過ごすことができました。園内は、ペゴニアの花時計など、たくさんの花が咲いていました。中でも、水面に映ったあじさいは、幻想的で、入居者も足を止めて見入っていました。

きぬうらから、30分程度で行ける小旅行でしたが、良いリフレッシュとなりました。



武豊福寿園デイサービスセンター

# 新作!ちぎり絵

前回の桜に引き続き、知多半島の先端にある野間灯台のちぎり絵製作をしました。利用者ご自身の写真を元に、ト絵から配色、細かい修整まですべて利用者の皆さまの手で完成させた作品です。出来上がりの素晴らしさに職員一同感激! 現在もデイサービスでは新作に挑戦中。利用者のパワーに圧倒される毎日です。皆さま、次作をお楽しみに。

# 手作りおやつの日

ケアハウス きぬうら



わらびもち作成中

ケアハウス きぬうらでは5月、6月と、手作りおやつの日を行いました。午

前中、入居者数人と職員とでおやつを作り、午後、入居者の皆さんに食べて頂くという企画です。5月24日は、きなこをたっぷり使ったきなこクッキー、6月19日

は、冷たいわらびもちを作りました。入居者全員分ということと、とてもたくさん量でしたが、みんな協力し、楽しく作る事ができました。どちらも「とてもおいしい!」と好評でした。

とってもおいしいヨ!







5月8日、5月15日と二班に分かれて、木下大サーカス名古屋公演へ出かけました。今回の外出しクリエーションは福祉事業の一端として、愛知県高齢福祉課を通じて招待券を頂き、入居者14名とともに同行職員4名の計18名が参加することができました。さて、会場となっている笹島ライブ特設会場は、月曜というのに超満員。猛獣ショーや空中ブランコ、サファリスベクタクルなど、どれをとっても華麗で、しかも迫力満点で、入居者の皆様と感動と興奮のひとときを過ごす事ができました。

## サーカス見てきたよ

ケアハウス 武豊

6月8日、シルバーコーラス隊が武豊福寿園に来て下さいました。お年寄りの方が若い頃聞いた「りんごの唄」や「青い山脈」等を約一時間歌って下さいました。聴いていたお年寄りの方達は一緒に口ずさんだり、手拍子をしながらリズムをとったりされていました。中には昔を思い出されたのか、涙ぐんでいる方もみえ、感想を聞くと、「自分の若い頃、よく耳にした歌ばかりだった。貧しくても歌に励まされて頑張ったもんだ」と話されておりました。とてもお年寄りの心に響いた様子です。

武豊福寿園



今年度より、月1回、粘土クラブが始まりました。先生に教えていただき、利用者の皆さんも楽しそうに作っています。

## 粘土クラブ

砂川デイサービスセンター

## シルバーコーラス隊 来園



## 芝人形づくり



6月21日芝人形作りを行いました。芝人形とは、土でできた顔から芝の髪が生えてくる、不思議な人形です。皆さんとてもかわいくできました。



早く髪が生えますように...

ケアハウス きぬうら



書道なんて小学校、かりーという入居者が多く、以前より「基礎から教えて欲しい」という声がありました。そんな声を聞き入れていただき、先生手書きのお手本でみな今まで以上に意気込んでいます。久野先生、これからよろしくお願いします。

## 書道クラブ

ケアハウス きぬうら



**みなみ福寿園**

日時：平成18年8月10日(木)  
18:45～  
場所：みなみ福寿園 芝生広場  
(雨天の場合は施設内で行います)  
催物：食品バザーや抽選会、花火など予定  
しています。



**渥美福寿園**

日時：平成18年8月5日(土)  
16:30～20:00  
場所：渥美福寿園 園内  
催物：飲食バザー・ゲーム・盆踊り・  
ビアガーデン・観音太鼓 など

**各施設**

**夏祭りのご案内**

皆様、お誘い合わせの上、  
ぜひご来園下さい。

**武豊福寿園**

日時：平成18年8月11日(金)  
場所：武豊福寿園 敷地内  
催物：盆踊り・飲食バザー など

**豊田福寿園**

日時：平成18年8月13日(日)  
場所：豊田福寿園  
催物：盆踊り・飲食バザー など



愛知県共同募金会様より配分金をいただき、厨房機器(ガススチームコンベクションオーブンと食器消毒保管庫)を設置することができました。大切に使用させていただきます。ありがとうございます。

**ありがとうございます  
ございました**

**平成17年度  
決算書の閲覧について**

平成17年度社会福祉法人福寿園の決算報告書が田原本部事務所(田原市六連町)にて閲覧できます。  
ご希望の方は事務所までお申し出ください。



▶受賞作品「私は板長よ!!」

「板前みたいでしょ(笑)昔やつとったのを思い出すねエ上手やろ?」と楽しそうに巧みな包丁さばきでキャベツを切る姿を「パシャリ」といただきました。なんと、一昨年度に続き、全国盲人連絡協議会主催の写真コンクールでまたもや優秀賞に選ばれました。作品は、おたのしみクラブでのたこ焼きづくりからでした!! 来年度も入賞目指してスマイルを振りまくりたいと思います!! 最優秀賞に期待あれ!



愛知県福寿園  
全国盲人連絡協議会  
写真コンクール  
**優秀賞**

# 家族会 だより

## 田原家族会

6月24日、家族会主催のバスピクニックで豊橋総合動植物公園に行ってきました。梅雨の最中ではありましたが、みなさんの心がけよく、朝から快晴の天候に恵まれました。入所者38名、ご家族27名、職員13名の計78名で、観光バス2台を貸しきっての大ピクニックになりました。



お弁当を楽しそうに食べられたり、匂の花と一緒に観賞されたり、猿や白くまやラッコなどたくさん

の動物を見てまわり、あちらこちらで弾んだ声とすてきな笑顔とびかいました。みなさんまた行けるといいですね。

## 渥美家族会

6月25日、園周りの草取りを予定していましたが、やはり梅雨。雨で草取りは延期することになりました。しかし、せっかくの機会ですので、17名のご家族の皆様と園内で懇親会を開きました。施設側からは、8月の夏祭りのお知らせと、今福寿園で取り組んでいる「誤嚥防止」のための体操を、実際に紹介しました。舌を出しての体操はちよつと恥かしそうでしたが、皆さんお上手でした!!



## 豊田家族会

6月4日、家族会による草取り奉仕活動が行われました。40名の

家族が6月11日に行われる運動会に向け、芝生広場を中心とした作業にご協力いただきました。炎天下の中、皆さん慣れた手つきで作業が行われ、予定時間よりも早く終わることができました。運動会はいよいよの雨で芝生広場は使えませんでしたが、とてもきれいになりました。本当にありがとうございました。

## みなみ家族会

去る5月20・21日、家族会の皆さんによる草取り奉仕作業が行われ2日間、39家族47名、多くの方に参加して頂きました。両日ともに晴天に恵まれ、芝生広場をはじめ施設周辺の環境整備が行われました。皆さん手馴れた手つきでとてもきれいにして頂きました。暑い中、本当にありがとうございました。今年も盆踊り大会や文化祭等たく



さんの行事を予定しておりますので、ご協力よろしくおねがいします。

## 武豊家族会

ゴールデンウィーク最後の日曜日の5月7日に家族会パーベキューが開催されました。当日は、あいにくの雨天ということで、屋内での実施となりました。

お肉、野菜、焼きそばなど次から次へとテーブルへ運ばれると「おいしいよ!」「もっとお肉ちょうだい!」など食堂のいたるところから聞こえてきました。日頃は食の細い入所者の方も、今日はやはりたくさん召し上がり、ご家族との楽しいひとときを過ごされました。



伝えたい、思いやりの気持ち

第3回

# 福祉の 絵手紙



第2回最優秀作品

## 作品集

**テーマ** 福祉(イメージ)に関するものなら何でも結構です。

**応募期間** 平成18年8月31日(木) 当日消印有効

**応募資格** 福祉の心を伝えたいと思っている方ならどなたでも結構です。  
(中学生以下は除きます)

**応募方法** 応募点数は1人1点まで。  
所定の応募用紙(各施設に置いてあります)または普通はがきサイズの用紙に作品を描いて下さい。  
裏面に「氏名・年齢・住所・連絡先・タイトル・メッセージ」等をご記入のうえ、下記宛先までお送りいただくか、お近くの福寿園の施設までお持ち下さい。

**表彰・発表** 最優秀作品賞 1点(賞金3万円)  
優秀作品賞 4点(賞金1万円)  
その他多数表彰があります。  
平成18年11月に、福寿園のホームページまたは機関紙ひまわりにて発表。その後も優秀作品は、施設内での展示やHP、機関紙にて公表いたします。

**作品送付先** 〒441-3413 愛知県田原市六連町神ノ釜9-3  
福寿園 第3回「福祉の絵手紙」係まで

**注意事項**

- 作品は未発表のものに限ります。
- 応募作品はお返しいたしません。
- 作品の画材は何でも結構です。(パソコンは不可)
- 裏面に必要事項の記入がない場合は、無効となる場合があります。
- 著作権は主催者に帰属します。
- 個人情報とは本作品展の運営に必要な範囲内で利用いたします。  
応募者の同意なく利用目的を超えて利用することはありません。

主催/社会福祉法人 福寿園 tel.0531-27-0008 ホームページ <http://www.fukujuen.or.jp>



第2回優秀作品

平成18年7月11日発行

■発行/社会福祉法人 福寿園  
■理事長/古山勝美

愛知県田原市六連町神ノ釜9-3 ☎0531-27-0008  
<http://www.fukujuen.or.jp>

ISO9001/14001認証取得 ※ひまわりは再生紙を使用しています。



愛と感謝と奉仕